

琉球アスティーダ T.League 2021-2022シーズン

琉球アスティーダスポーツクラブ(株)

CHAPTER

00 琉球アスティーダ会社概要

「沖縄から世界へ、琉球アスティーダ」

会社概要

□会社名 琉球アスティーダスポーツクラブ株式会社 (東証7364)

□所在地 沖縄県中頭郡中城村南上原1112-1 オーシャンビュー松山Ⅱ B1F

□TEL 098-851-8701

□設立 2018年2月

□資本金 1億円 (資本準備金含む)

□代表者 早川周作

□株主 創業者及び個人投資家(MTGV投資事業有限責任組合、シーエムラボ)







見上げるくらい大きな相手にも、打ち勝てる。

失敗しても、どん底にいても、何度でもはい上がれる。

志を胸に、あきらめずに立ち向かえば、道は必ずひらける。

さぁ、沖縄から世界へ。

「誰だって夢は叶うんだ!」ということを

結果で証明してみせる。

世界を獲りいくよ。

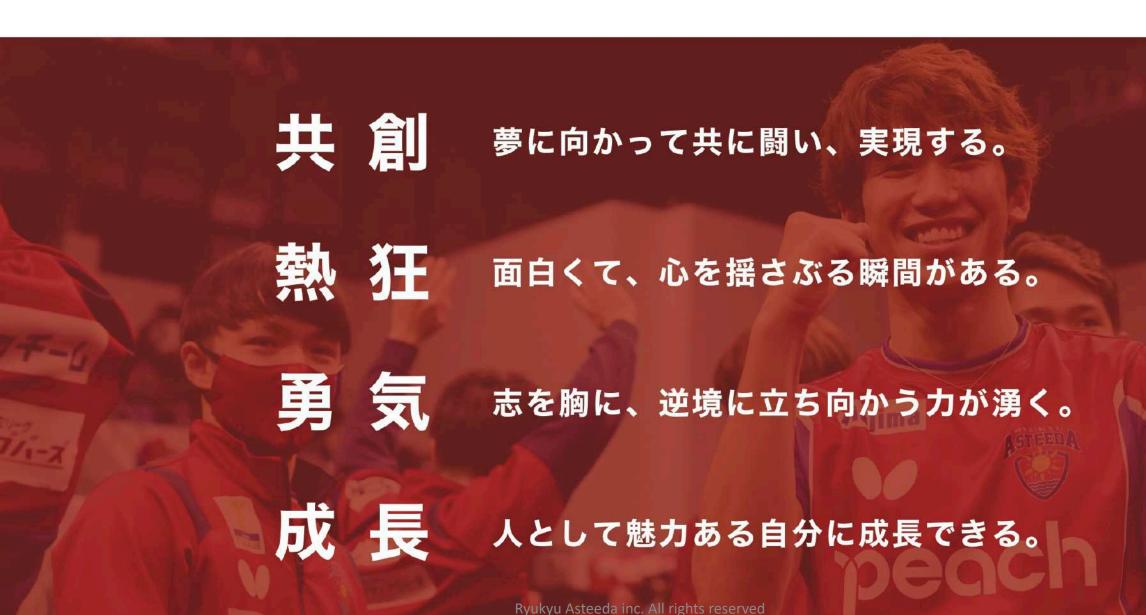
MISSION 使命·志



VISION 私たちが目指す未来



VALUE 約束する価値



SPIRIT 大切にする精神

夢や志を胸はって語る。 恩義恩情を大切にする。 GIVE GIVE GIVE TAKE. スピーディーに決断し、行動する。 地道にまさる王道はなし。 おもしろ楽しく、いつもご機嫌に。 諦めずに、やりきり超 MAX!

CHAPTER

01 プロ卓球リーグに参戦する琉球アスティーダ

「沖縄から世界へ」を合言葉に世界最高峰卓球リーグTリーグに参戦



T.League誕生の背景



世界卓球強豪国がプロリーグを持つなか、日本だけが、プロリーグを持っていなかった。

日本人選手の強化が 海外頼みに… 移動時間、時差、生活環境の 違いによる選手への影響… 日本の卓球ファンが選手を 見られる機会が少ない…



オリンピック後に興味度が上昇した競技ランキング

ランキング	競技	6月	9月	差 (%ポイント)
一位	卓球	26.1	34.1	8.0
二位	バドミントン	25.0	30.9	5.9
三位	レスリング	17.3	22.5	5.2

・オリンピック後に興味度が上昇した競技・・・・・ 第 1 位
・オリンピックでメダルが期待できる競技・・・・・・ 第 4 位
・オリンピックで観戦したい競技・・・・・・・・ 第 4 位

(2016年オリンピック後 ニールセン調べ)

近年、日本における卓球へのイメージは有名選手の誕生や、2016年の リオ五輪でのメダルラッシュなどをきっかけに、認知・興味度が向上し、 メジャーでかっこいいスポーツと確立してきました。

世界での競技人口が多く、中国では国を上げて選手を育成など、世界的にも盛り上げを見せています。

この様な背景と世界的な卓球への盛り上がりから日本の卓球をより強い ものに、また身近なものにするために「Tリーグ」が誕生しました。

APPENDIX

加盟団体数は数ある競技の中で一番多い

競技比較					
	サッカー	バスケット	卓球		
加盟団体数	208団体 (FIFA)	213団体 (FIBA)	226団体 (ITTF)		
競技人口 (日本)	750万人	570万人	800万人		
競技人口 (世界)	2.5億人	4.5億人	3億人		

世界の卓球人口

【中国】卓球人口約9,200万人 世界NO1、ソウルオリンピック (1998) で卓球が正規種目になって以降、金メダル総なめ

【韓国】卓球人口約40万人 競技人口は少ないものの、少数精鋭のエリート教育によりアジアでも強豪国になっている、

【ドイツ】 卓球人口約70万人 ブンデスリーグの歴史も古く、日本人が挑戦、在籍している。ヨーロッパスタイルの卓球が 世界を制する時代もあった。

日本の卓球人口は約800万人 (競技登録者は35万人)

日本卓球協会への競技者登録者は毎年5,000人程度おり、現在は、計35万人の登録者が存在する。

これは、公式戦で戦うために登録した人口であり、地方大会やスクールに通う方を合計すると約800万人(6人に1人の割合)の卓球人口がいると言われている。

競技者が多い理由

幼児~高齢者まで幅広い層が楽しめる競技

卓球は運動強度が他の競技と比べて高くないため、幼児から (福原愛選手は 3歳から) 高齢者 (90代以上) までを対象に楽しめるスポーツである。男女 の力の差が生じにくく、年齢差や性別の違いがあったとしても、一緒に楽し める生涯スポーツの一つである。

男女ともにメダルに期待される競技

張本智和、石川佳純をはじめ、最近の卓球界には世界と戦える人材が豊富におり、オリンピックではメダルを期待される球技の一つである。日本国民から期待がかかった中でも結果を残してきた代表選手に憧れて競技を始める人も少なくない。



T.Leagueとは

「世界一の卓球リーグを実現する」を最大の理念とし、2018年10月に華々しく開幕。張本智和、水谷隼、石川佳純など 日本のトッププレーヤーをはじめ、アジア、ヨーロッパからオリンピック代表選手が続々参戦。初年度から、まさしく世 界トップレベルの卓球リーグとして、テレビをはじめとした各メディアでも注目を集め、大成功を収めています。 2021年9月より、早くも4thシーズンに突入。各チーム補強、育成により、より高いレベルの試合を実現していきます。 4thシーズンということもあり各選手のモチベーションも高く、より白熱した試合が行われます。



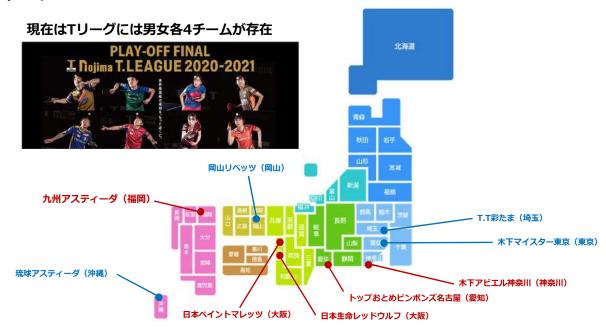




T.Leagueのロードマップ

アジアNO1クラブチームを目指す琉球アスティーダ





1st Stage

2019.6月期

- 男女8チーム
- 来場11万人
- -全86試合

2nd Stage

2020.6月期

- ・男女8チーム
- •来場12万人
- •全86試合

3rd Stage 4

2021.6月期

- 男女12チーム
- •来場15万人
- -全86試合

4th Stage

2022.6月期

- 男女12チーム
- 来場15万人

•全122試合

5th Stage

2023.6月期 アジアチャンピオンズ リーグ開幕 ①日本

②中国 ③韓国

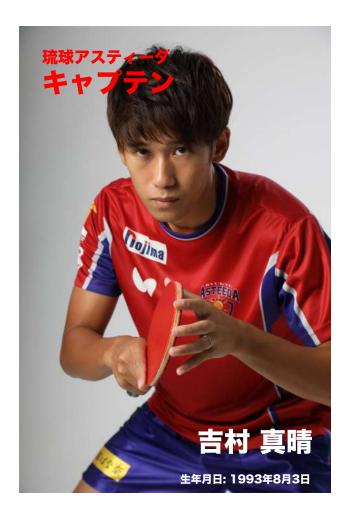
4)台湾

⑤インド

※各国上位2チーム参加







2010

全国高等学校総合体育大会卓球競技大会 男子ダブルス優勝

2011

ジャパントップ12卓球大会 男子シングルス準優勝 ITTFジュニアサーキット・スペインジュニア & カデットオープン 男子ダブルス優勝 世界ジュニア選手権大会 団体準優勝 男子シングルス3位 男子ダブルス 3位 全国高等学校総合体育大会卓球競技大会 男子シングルス3位 男子ダブルス優勝 アジアジュニア卓球選手権大会 男子シングルス優勝 男子ダブルス準優勝

2012

全日本卓球選手権大会 男子シングルス優勝第25回卓球アジアカップ 男子シングルス準優勝

2015

スペインオープン 男子シングルス優勝 世界卓球選手権個人戦 混合ダブルス準優勝 クロアチアオープン 男子シングル優勝 ジャパンオープン 男子シングルス準優勝

2016

リオジャネイロオリンピック 団体銀メダル

2017

全日本卓球選手権大会 混合ダブルス 準優勝 ジャパントップ12卓球大会 男子シングルス準優勝 第23回アジア選手権 男子団体3位 男子ダブルス3位 第54回世界卓球選手権個人戦 男子ダブルス3位 混合ダブルス優勝 中国オープン 男子ダブルス優勝 ブルガリアオープン 男子ダブルス優勝

2018

第55回世界選手権 混合ダブルス準優勝

2019

第24回アジア選手権 男子団体3位 男子ダブルス3位







2009

全日本卓球選手権大会(バンビの部) 男子シングルス優勝

2011

全日本卓球選手権大会(カブの部) 男子シングルス優勝

2013

全日本卓球選手権大会(カディットの部) 男子14歳以下シングルス優勝

2017

ベルギーオープン シングルス ベスト4 ベルギーオープン 団体準優勝 世界ジュニア卓球選手権 ダブルスベスト4



2018

スウェーデンオープン U21シングルス ベスト4 世界ジュニア選手権 団体準優勝、シングルス準優勝 全日本卓球選手権 (一般の部) 男子ダブルスベスト4 (張本智和ペア) 全日本卓球選手権 (ジュニアの部) 男子シングルス準優勝

2019

ポルトガルオープン ダブルス準優勝 (戸上隼輔ペア) クロアチアオープン ダブルス優勝 (戸上隼輔ペア) 全日本卓球選手権 (ジュニアの部) 男子シングルス準優勝

2020

全日本卓球選手権 (一般の部) 男子シングルス優勝







2017

平成29年度インターハイ男子シングルス 2位 ジュニアサーキット・スエーデン大会 優勝 ジュニア男子シングルス/ダブルス

2018

平成30年度インターハイ男子シングルス優勝 平成29年度全日本選手権大会ジュニア男子3位

2019

平成30年度全日本選手権大会ジュニア男子 優勝 ポルトガルオープン男子U21シングルス 優勝 ポルトガルオープン男子U21ダブルス 準優勝 令和元年インターハイ男子シングルス 優勝 令和元年インターハイ男子シングルス 優勝 令和元年インターハイ男子ダブルス 優勝 ITTFチャレンジシリーズクロアチアオープン 男子ダブルス 優勝

2020

平成31年度全日本卓球選手権大会男子シングルス3位 平成31年度全日本卓球選手権大会男子ダブルス2位







「沖縄から世界へ!」をテーマに、初年度より参戦。実力と人気、話題性を持つたチームとして注目を集めるも、初 年度は4位。 2NDシーズンは、最終戦でライバルのT.T彩たまに大逆転勝利をし、年間2位になりプレーオフへ進出。 3rdシーズンでは、プレーオフに進出し、念願のTリーグ年間チャンピオンになる。



吉村 真晴 世界ランク 最高位15位 リオ五輪男子団体銀メダル



世界ランク 最高位35位 2020年全日本選手権シングルス優勝



世界ランク 最高位3位 世界選手権金メダル



世界ランク 最高位5位 ロンドンオリンピック銀メダル



陳 建安 世界ランク 最高位25位



世界ランク 最高位21位 世界選手権ミックスダブルス優勝



世界ランク 最高位65位



戸上 集輔 世界ランク 最高位106位 2019年インターハイシングル優勝



村松 雄斗 世界ランク 最高位21位 ワールドツアーチェコオープン優勝



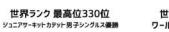
世界ランク 最高位229位 実業団日本リーグ MVP



有延 大夢



加山裕 世界ランク 最高位330位





吉村 和弘

世界ランク 最高位34位 ワールドツアー香港オープン優勝



平野 友樹

世界ランク 最高位93位 全日本学生選手権ダブルス優勝



安 空賢 世界ランク 最高位35位 世界卓球 銅メダル



メディア露出







試合の露出は、Amazon Prime Video、dTV、テレビ東京でライブ配信。また各テレビ局のスポーツ番組に取り上げられるなど、全国的な露出がされています。



追跡LIVE!SPORTSウォッチャー (テレビ東京)



サンデーLIVE!! (テレビ朝日)



沖縄タイムス



琉球新報

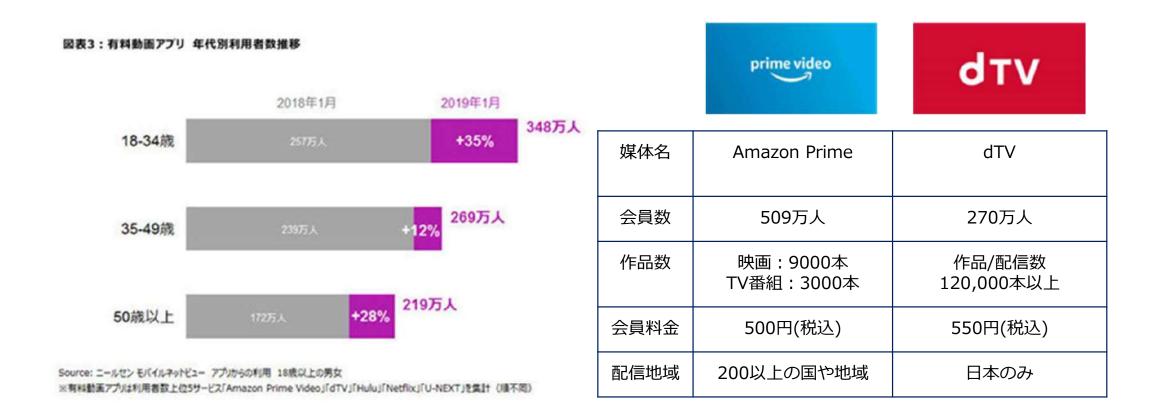


スポーツ報知



朝日新聞

APPENDIX



有料動画アプリは 18-34歳の若年層ユーザー が多い

競技力の高い日本のプロ卓球リーグを世界中のファンが観戦

APPENDIX

Tリーグ全体のTVニュース露出換算(放送局別・番組別)



(Jタウンネット調べ)

放送局	露出回数	露出時間	100%媒体価値	QI媒体価値	sov
テレビ東京	2,656	02:30:03	¥1,545,356,551	¥389,090,379	40.3%
日本テレビ	707	00:48:04	¥876,331,336	¥216,889,206	22.5%
TBS	753	00:50:27	¥731,628,331	¥180,671,279	18.7%
テレビ朝日	221	00:14:40	¥333,164,333	¥83,553,874	8.7%
フジテレビ	428	00:24:46	¥293,737,999	¥72,959,518	7.6%
NHK	171	00:08:43	¥77,411,666	¥21,276,340	2.2%
総計	4,936	04:56:43	¥3,857,630,216	¥964,440,596	

番組名	露出回数	露出時間	100%媒体価値	QI媒体価値
追跡LIVE! Sports ウォッチャー	2,656	02:30:03	¥1,545,356,551	¥389,090,379
Going! Sports&News	496	00:32:40	¥744,146,671	¥186,634,310
S1	594	00:39:38	¥545,146,671	¥137,187,637
報道ステーション	139	00:09:21	¥297,330,000	¥74,729,629
NEWS23	104	00:07:53	¥160,662,328	¥36,469,912

テレ東が映る県・映らない県 テレ東王国エリア テレ東系列局エリア テレビ北海道 テレ東系列局を再送信する CATVが県都にあるエリア テレ東を再送信するCATV 青森市のCATVは 2016年3月から テレ東を再送信する予定のCATV テレ東を再送信するCATV。 ただし終了の恐れあり。 独立UHF局の三重テレビ、 びわ湖放送、奈良テレビ、 テレビ和歌山はテレ東の 番組を多数放送している テレビせとうち TVQ九州 (テレキュー) テレビ大阪 高知や熊本、宮崎、沖縄 鹿児島も、テレ東系の 区域外再送信なし

露出時間、QI媒体価値が最も高い<u>テレビ東京</u>は 20/21シーズンでTリーグ全試合生中継

女子プロ卓球チーム 九州アスティーダ誕生

九州アスティーダが掲げるビジョン



九州アスティーダのエンブレム・ロゴ紹介



ONE九州、九州全土で旋風を起こす。







美しく舞い上がる、太陽を象徴した鳥。

チーム名の「アスティーダ」(Asteeda)は、「明日」と「ていだ」(沖縄の方言で太陽)を組み合わせたもの。明日を照らし、明日へ向かい高く舞い上がる鳥のエンブレム。この鳥は太陽を模した形をしており、太陽の象徴として描かれている。また太陽に照らされた穂は「Asteedaが太陽となり、九州を、ファンを照らし幸せにしたい」という願いが込められたもの。

九州アスティーダのポリシー



人材育成を軸とした地域企業、地場産業と共に成長するスポーツクラブへ



九州の子どもたちに夢を与え、自己実現を目指す環境を提供。 自分の力で未来を切り開く子どもたちを増やし、応援する。

CHAPTER

02 スポーツビジネスの新しい循環モデルの創出

弱い地域、弱い者に光を当てる社会の仕組みを創る

プロスポーツの過去・現在・未来



大手資本の企業PRとしての役割とイメージが強い、人気スポーツを大都市で展開

メリット: 安定した財務基盤がある

デメリット: 大都市圏でしか成立しない、人気スポーツ以外では成立が難しい

現在

大手資本のPRとCSRとしての役割とイメージが強い、大都市で展開

メリット: 安定した財務基盤がある

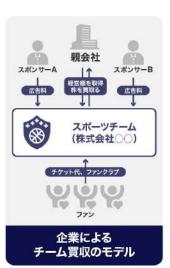
デメリット: 地元資本では成り立たない、メジャースポーツ以外は運営が厳しい



地元資本による地域に根ざした経営

メリット: 地元資本による持続可能な運営体制の確立、地方都市、マイナースポーツでも成立 そのためには: 地域で完結できる経営基盤(運営、収益、財務)の構築が必須

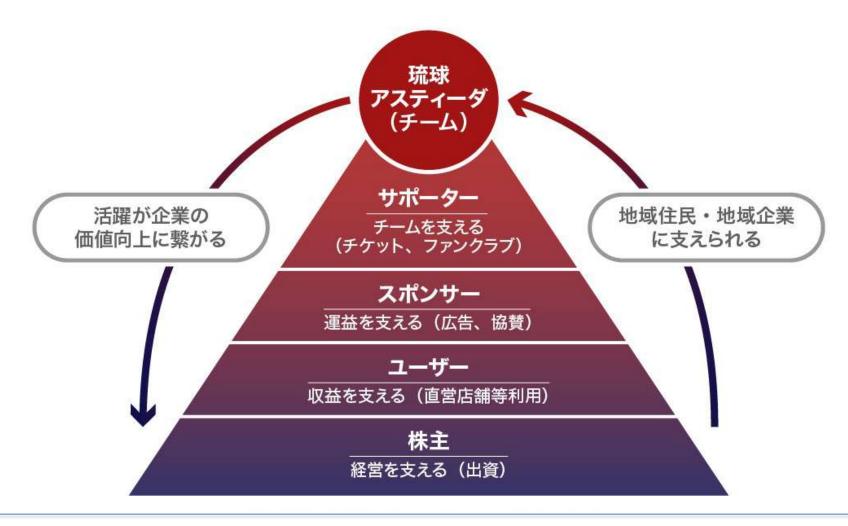






地域色 高い 企業色 低い 地域色 低い

望まれる地域プロスポーツの持続可能な安定した経営基盤構造



地元企業、地元住民から出資を募り、資本の充実を図るのが望ましいが、明確なリターン、換金可能性、価格、情報開示など様々な課題があり現状において実施するのは非常に困難である。

持続可能な安定した経営基盤、整備方法の検討

出資にあたって求められるもの

- ・プライシング
 - ・情報開示
- ・ガバナンス
- ・換金可能性(最低流動性の確保)

株式上場による可能性

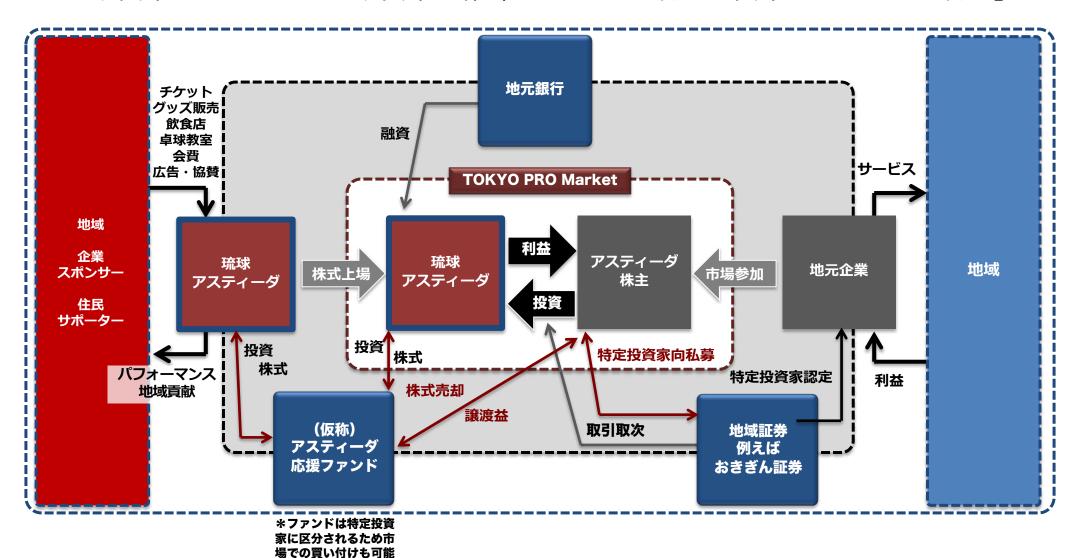
・市場からの調達(資本の充実)・ディスクロージャーによる適時開示・ガバナンスの構築流動性による換金可能性の向上

株式上場による解決

- ・事業の継続性重視
- ・投資家属性・目的の方向性の統一
 - ・特定投資家私募による調達
 - ・適切なガバナンス体制の構築
- ・ディスクロージャーによる透明性
 - ・換金可能性の確保

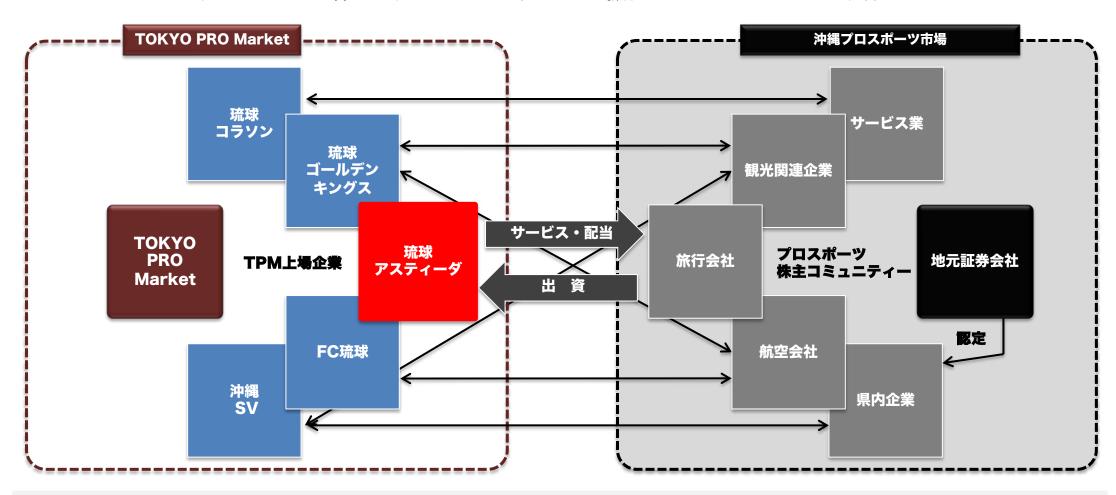
株式上場(TOKYO PRO Market)を活用した地域一体型プロスポーツ支援モデル

地域資本エコシステム:地域資本の循環「サービス→利益→資本→サービス→利益」



地域プロスポーツ連携による地域振興モデル

地域プロスポーツ株主クラブコミュニティーによる擬似的証券市場機能の地域保有モデル



地域のプロスポーツが上場企業となることで、プロスポーツ振興を目的とした株主コミュニティーが形成され、擬似的な沖縄プロスポーツ市場が誕生する。

→このモデルを日本の各地域にローカライズすることで各地域における持続可能なプロスポーツ経営体制の確立と地域振興が期待される。

APPENDIX





2021/03/02 日本証券新聞





CHAPTER

03 アスティーダの取り組み

1.琉球アスティーダによる地域貢献

スポーツの力で地域創生

●中城村のふるさと納税活用

ホームタウンの中城村のふるさと納税の返礼品として、試合の命名権、選手や監督のイベント派遣、応援グッズ特別セット、スクールコーチによるプライベートレッスン提供。

2つるま市中学校に卓球コーチ派遣

卓球部の指導者不足で悩んでいる、うるま市と提携し、与勝中学校、彩橋中学校、 具志川東中学校に毎週コーチを派遣し、卓球部の強化。

❸ホームマッチ招待

ホームタウンの中城村民、試合会場の宜野湾市民、また内閣府沖縄総合事務局との連携で「シングルマザー親子」を無料ご招待。県内小中高の卓球部の生徒もホームマッチにご招待し、プロの試合を観戦できる体験を提供。





⚠沖縄県卓球協会と連携





沖縄での卓球の浸透のために、沖縄県との連携し、主催の「美ら島チャ レンジ卓球大会」を定期開催。小・中・高・一般の約200名の卓球選手 が集まり、熱い戦いを繰り広げていました。

卓球大会を今後も開催していくことで、誰もがチャレンジできる環境を 作っていくことを目指していきます。









2019 年 11 月 3 日(日)に開催。小・中学生の部(男子・女子)、一般の部(男子・女子) のリーグ戦後、順位トーナメントが行われた。

GSDGsプロジェクト参画

スポーツの力で沖縄からSDGSを推進する「オキナワSSプロジェク ト」が2019年10月19日に始動。

沖縄総合事務局と連携し、スポーツで産業を活性化させつつ自然環境を 保全し、健康増進や子どもの教育といった課題解決を目指していきます。



○琉球大学第一体育館ネーミングライツ取得





2020年5月琉球大学の第一体育館のネーミングライツを取得しました。「アスティーダアリーナ」として、地域の皆様の交流の場になるように様々なイベントを行う予定です。

□県内の小中高学校の練習に参加しプロの技術指導

県内の学校にプロ選手が学校訪問をし、プロの技術を 伝授しています。

また卓球の練習指導法などを卓球部顧問のお伝えし、技術・練習環境の向上を図っています。





¹ ロスポーツドネーションOKINAWA

「UNDER ARMOUR」の日本総代理店である株式会社ドームと提携し、衣料廃棄口ス対策として沖縄県内の子どもの貧困対策支援の社会的貢献を目的としたドネーション(寄付)活動を共同実施。

琉球アスティーダスポーツクラブ 株式会社







株式会社ドーム

「UNDER ARMOUR FACTORY HOUSE 沖縄アウトレットモールあしびなー店」 の廃棄衣料を「琉球アスティーダ」に無償提供

「琉球アスティーダ」が沖縄県内のスポーツ振興支援活動を通じて、 困難な状況にも負けずにスポーツを頑張る沖縄県内の子どもたちに寄付

衣料廃棄ロス削減

地域スポーツ振興



■スポーツドネーションOKINAWA概要

※実施目的: 衣料廃棄口ス削減とスポーツ振興を通じて沖縄県内の子どもの貧困対策支援を行い、サステナブルな社会貢献

※寄付品: 「UNDER AMOUR FACTORY HOUSE沖縄アウトレットモールあしびなー店」で販売を終了した商品

※予定時期: 2021年春より年間3~4回程度を予定

※寄付先: 社会福祉法人と連携し、沖縄県内の児童養護施設などに 寄付していく予定

Ryukyu Asteeda inc. All rights reserved

2.ジュニア育成の為のスクール開校

次世代オリンピック選手の輩出



「沖縄から世界へ」を目標として、世界で戦える選手の育成を スタート。コーチにはインターハイ団体の優勝経験を持つ邵盼 盼コーチ、ヘッドコーチは福原愛さんの元コーチ、張莉梓さん を招聘するなど豪華な指導者が勢揃い。Tリーグの監督・選手も 臨時コーチをするなど、指導に力を入れ、世界を目指します。

張莉梓 (チャンリサ)



2002 年福原愛選手の専属コーチ として来日。以来、福原選手が出 場する国内外の試合に帯同。

部 制制 (ショウパンパン)



2013 年 東海大学生 シングルス第 二位 ダブルス第三位、2016 年 東 海大学生 シングルス優勝 ダブルス 優勝大学生選抜ベスト 160





3.京セラとの実証実験

沖縄から世界へ!卓球新興国に進出

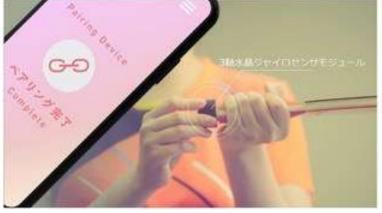


× **₹**KYOCERa

本実証では、京セラが慶應義塾大学SFC研究所の協力を得て開発、機能検証した、3軸水晶ジャイロセンサモジュールを応用した「卓球ラケットセンサーシステム」を琉球アスティーダの所属選手に活用。本システムは、高い計測精度を有する京セラの3軸水晶ジャイロセンサモジュールを卓球ラケットのグリップエンドに装着することで、選手のラケットの角度や軌道の高精度なデータを取得することが可能となります。これにより、選手のラケット姿勢、スイングスピード、ヒット時刻、ボール軌道などを検知し、パソコンやスマートフォンの画面上で可視化することができます。この可視化されたデータをコーチングやトレーニングなどへ活用することで、技能向上効果を検証します。

<解析機能>・ラケット姿勢・スイングスピード・ヒット時刻・ボール軌道表示







Ryukyu Asteeda inc. All rights reserved

4. 飲食事業として県内14店舗展開

琉球アスティーダの認知度拡大として

卓球人口の裾野を拡大、琉球アスティーダの認知度拡大の一環として、月間3万のお客様に ご来店いただけるスポーツバルを県内14店舗展開しています。食事を楽しめるだけではなく、 卓球を楽しめたり、琉球アスティーダ の試合観戦をはじめとした、スポーツライブが楽しめ ます。BtoCマーケットを抑えることで、多くのリストが集まり宣伝・告知が可能に、また安 定した収益を得ることが可能になりました。







2019年那覇めしグランプリ決定戦「グランプリ」受賞

Co-Lab バルコラボグループ

いちゃりばコラボ 北谷店 バルコラボ 那覇新都心店 バルコラボ肉バル 那覇松山店 バルコラボ 天久店 バルコラボTAKKYUバル奥武山公園店 バルコラボ琉球肉バル 国際通り店 バルコラボ肉バル 沖国大前店 コラボキッチン イオンモールライカム店 バルコラボオーシャンテラス 真栄田岬店 バルコラボ肉バル 美栄橋駅前店 しゃぶしゃぶダイニング バルコラボ

バルコラボ 県庁前店 バルコラボ 肉バル 浦添市役所前店

5. 健康維持のワンストップ施設

アスティーダヘルスケアセンター



中城村登又にてワンストップにて健康維持できるアスティーダへルスケアセンターを運営。卓球場、パーソナルジム、接骨院があり、県内の方また地域住民の方にご利用いただいています。今後、県内・県外にFC展開していく予定です。





6. アスリートマネジメント

沖縄から世界へ!県内アスリートの支援



山川 太希

第22回 ジャパンクラシックパワーリフティング選手権大会 120級Jrの部 優勝 第6回 世界クラシックパワーリフティング選手権大会 8位 2018年 アジアクラシックパワーリフティング選手権大会 優勝 第23回 ジャパンクラシックパワーリフティング選手権大会 120級Jrの部 優勝 第23回 ジャパンクラシックパワーリフティング選手権大会 120級一般の部 2位 第24回 ジャパンクラシックパワーリフティング選手権大会 120級Jrの部 優勝

主な記録

保持している日本記録 120級Jrの部 デッドリフト(310キロ)、トータル(762.5キロ) 120級一般の部 デッドリフト (310キロ)

保持しているアジア記録 120級Jrの部 スクワット(282.5キロ) デッドリフト(310キロ)、トータル(762.5キロ)

経歴

沖縄県南風原町生まれ。大学在学中にパワーリフティングを始める。大学4年時、アジア大会にて-120キロ級のクラスで優勝し、アジアチャンピオンに。大学卒業後は関西大学にて同大学のアメフト、ラグビー部などの体育会アスリートに対してトレーニング、コンディショニング指導を行う。退職し、現在アスティーダデザインボディの専属トレーナー。

7. 営業DX支援



7-50 addrust pipedrive

マーケティングオートメーション

テレマーケティング

顧客管理ツール (CRM)

課題解決のために、弊社でも採用している営業DXツールを最大限に活用し、営業支援・コン サルティングいたします。 ※別途費用

8. マーケティング支援 Rakuten シニア



× Rakuten Mobile









楽天モバイルとの提携により、沖縄県内にて「楽天シニア」のチェックイン端末を設置する加盟施設・企業を募集開始。県内では、健康寿命が低下傾向にあり、肥満者の割合が全国平均を上回っている問題を解決するために、琉球アスティーダは楽天シニアを通して県内の皆様の「歩く習慣化」および「健康寿命の増進」を図ることを目的に、地域活性化に取り組んでまいります。

9. アスティーダ経営者倶楽部

「共に生きる時代」をテーマに

主に、地方創生、アジアマーケットへの進出、SDGs への取り組み、沖縄県内のビジネスマッチングをテーマにし、毎月沖縄、東京でセミナー、ビジネスマッチング交流会を開催、豊富な学びと交流プログラムを提供。スポンサーの皆様と沖縄県の企業とのマッチングにより新たな事業、価値を創造。

琉球アスティーダ

スポンサー

×

スポンサー

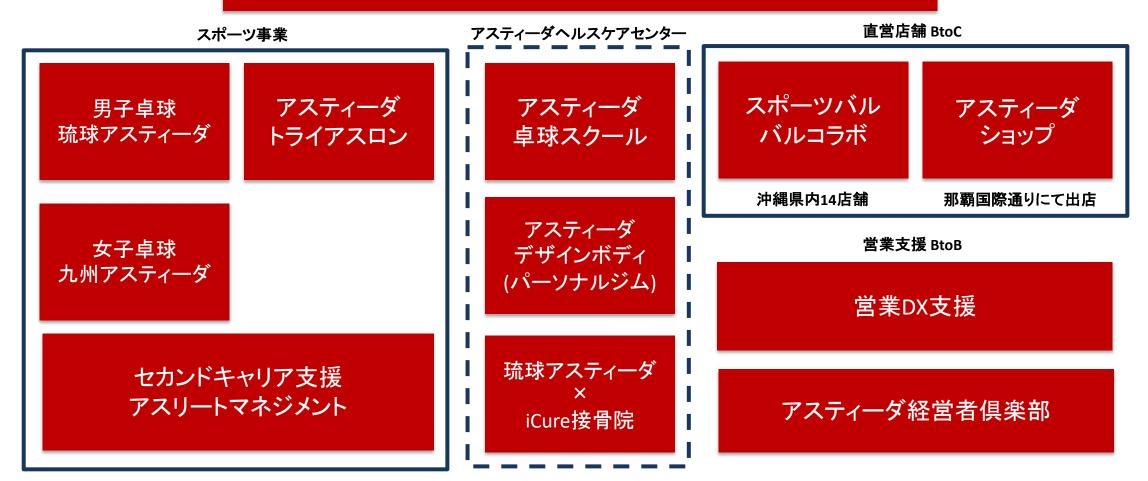
新たな価値、新たな事業





琉球アスティーダスポーツクラブ事業内容

琉球アスティーダスポーツクラブ株式会社



今後のビジネス展開

2018.2

設立

2021 ・オリンピックに向けて 認知度拡大

チームの優勝や、オリンピック選手を輩出することで、メ ディアなどでの認知度拡大を 目指します。 2022

オリンピックでメダルを取れる 選手を育てるアスティーダ卓球 アカデミーの店舗展開

「沖縄から世界へ」を実現するため、オリンピックでメダルを取れるジュニアの育成を図ります。

加えてスポーツ×健康を創生するため、地域 に卓球場を作りシニアや地域の交流を図り ながら健康的な体作りができる場所作りを していくことを目指します。 2023 世界への進出

全世界に競技人口3億人以上、 サポーターを入れると8億人以上いると言われている卓球マーケットの中心である、 中国や台湾などのアジアに進出することを 目指します。

そして、世界で誰もが知る日本のチームへ と成長させていきたいと考えています。

2021 スポーツ×食×エンターテイメント スポーツバルの店舗展開

日本各地にスポーツバルを展開することにより、スポーツ×食×エンターテイメント文化のひとつとして日本に根差していくことを目指します。そのために、まずは九州から店舗展開を計画しています。

2022 九州と沖縄を代表するチーム へと成長

九州・沖縄を代表するチームとして、ビジネスとマーケットを拡大していくことを目指します。

でスポンサー価格表

2021-2022シーズン

琉球アスティーダスポーツクラブ株式会社

琉球アスティーダオフィシャルスポンサー



琉球アスティーダ トップカテゴリー

メニュー	トップ スポンサーA	トップ スポンサーB	トップ スポンサーC	トップ スポンサーD	トップ スポンサーE	トップ スポンサーF
ユニフォーム 胸	•					
ユニフォーム 背中		•				
ユニフォーム 袖			•			
ユニフォーム パンツ				•		
ウォームアップ トップス	•	•	•	•	•	
ウォームアップ ボトムス						•
呼称権・集団肖像権	•	•	•	•	•	•
チームエンブレム・ロゴの使用	•	•	•	•	•	•
ホームマッチ会場内看板	•	•	•	•	•	•
ホームマッチ会場内横断幕	•	•	•	•	•	•
ホームマッチ来場者チラシでの ロゴ掲出	•	•	•	•	•	•
チームHPでのロゴ掲出	•	•	•	•	•	•
ホームマッチ会場サンプリング	•	•	•	•	•	•
レセプションパーティ参加	•	•	•	•	•	•
プレスリリース	•	•	•	•	•	•
ホームマッチチケット活用	アリーナ席 毎試合4枚	アリーナ席 毎試合4枚	アリーナ席 毎試合4枚	アリーナ席 毎試合4枚	アリーナ席 毎試合4枚	アリーナ席 毎試合4枚
スポンサード料金	40,000,000円 1社限定	30,000,000円 1社限定	20,000,000円 1社限定	15,000,000円 1社限定	10,000,000円 2社限定	8,000,000円 2社限定

ユニホームロゴ露出



会場内LED看板



琉球アスティーダ オフィシャルカテゴリー

メニュー	オフィシャル スポンサーA	オフィシャル スポンサーB	オフィシャル スポンサーC	オフィシャル スポンサーD
ユニフォーム 胸				
ユニフォーム 背中				
ユニフォーム 袖				
ユニフォーム パンツ				
ウォームアップ トップス				
ウォームアップ ボトムス				
呼称権・集団肖像権	•	•	•	•
チームエンブレム・ロゴの使用	•	•	•	•
ホームマッチ会場内看板	•	•	•	•
ホームマッチ会場内横断幕	●(4枚)	●(2枚)	● (1枚)	● (1枚)
ホームマッチ来場者チラシでの ロゴ掲出	•	•	•	•
チームHPでのロゴ掲出	•	•	•	•
ホームマッチ会場サンプリング	•	•	•	•
レセプションパーティ参加	•	•	•	•
プレスリリース	•	•	•	•
ホームマッチチケット活用	アリーナ 毎試合 4 枚	アリーナ 毎試合4枚	アリーナ 毎試合4枚	アリーナ 毎試合 2 枚
スポンサード料金	4,000,000円 4社限定	3,000,000円 5社限定	2,000,000円 5社限定	1,000,000円 5社限定

選手企業訪問



会場内看板



沖縄企業限定力テゴリー

			人気のパートナープランです!	
パートナーメニュー	ブロンズ オフィシャルパートナー	シルバー オフィシャルパートナー	ゴールド オフィシャルパートナー	プラチナ オフィシャルパートナー
ファンミーティング参加	•	•	•	•
パートナーパス	自由席2枚	自由席5枚	自由席10枚	自由席15枚
チームエンブレム使用	•	•	•	•
アスティーダ ニュース掲載	•	•	•	•
HPにロゴバナー掲載	•	•	•	•
チームポスター贈呈		•	•	•
バルコラボ優待券		10,000円	20,000円	30,000円
社名コール(会場内)		•	•	•
ホームマッチ横断幕			1枚	2枚
ホームマッチLED看板1試合1/4			•	•
アリーナ席ご招待			2名様	4名様
アスティーダ 経営者倶楽部参加			•	•
15秒CM			•	•
29ON会員権			5回 (年間)	10回 (年間)
ホームマッチ会場サンプリング				•
SNS露出				•
プレスリリース				•
スポンサード料金	60,000円	120,000円	360,000円	720,000円

ブロンズオフィシャルパートナー











シルバーオフィシャルパートナー

















ゴールドオフィシャルパートナー



ファンミーティング参加



パートナーパス自由席10枚



チームエンブレム使用



アスティーダ ニュースロゴ掲載





チームポスター贈呈

15秒CM

会場内モニターにてCM



ハーフタイム中社名コール





ホームマッチ会場内横断幕1枚







プラチナオフィシャルパートナー





























会場内モニターにてCM

15秒CM



プレス、SNS露出

沖縄から世界へ!! 琉球アスティーダ